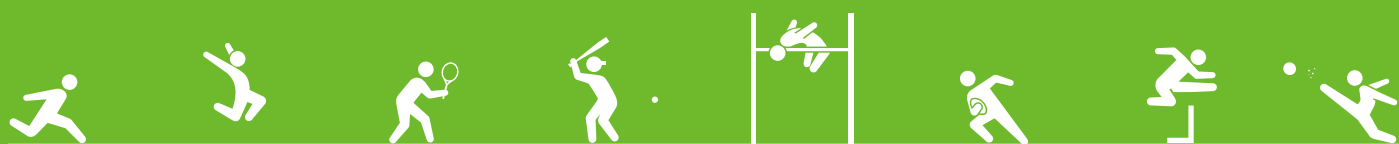


Company guide

会社案内



Creation of environment for sports



ここを作っている会社です。



ホームページ・SNS



私たちは、理想のフィールドづくりを通じて 社会に貢献します。

1928年(昭和3年)創業の経験と技術を生かし、
陸上競技場・サッカー場・野球場・テニスコート・学校グラウンド等の
各種スポーツ施設における理想のフィールドづくりを創造します。
また、自然環境・景観との調和を追求し、環境創出企業として
人と健康の豊かな環境づくりを目指します。

会社概要

- 会社名 日本フィールドシステム株式会社
- 本社 岡山県津山市高尾573-1
- 登録 国土交通大臣許可第 181号
土木一式工事業
とび・土木・コンクリート工事業
舗装工事業
造園工事業
- 加盟団体・協会 (公財)日本スポーツ施設協会特別会員
(一社)日本運動施設建設業協会会員

<https://www.n-f-s.co.jp/>

営業種目

- 総合運動公園設計施工
- 陸上競技場設計施工
- サッカー・ラグビー場設計施工
- 多目的グラウンド設計施工
- 学校グラウンド設計施工
- テニスコート設計施工
- 野球場設計施工
- ホッケー場設計施工
- 遊具設計施工
- 施設維持管理
- スポーツ資材販売
- スポーツ器具販売



事業紹介

各種スポーツ施設・遊具の設計・施工・メンテナンス

- 陸上競技場 ■ オールウェザーS(WA認定品)
 ■ オールウェザーSR
 ■ ロングパイル人工芝
 ■ スポーツターフ
 ■ アンツーカー・ネオH
 ■ クレイ系舗装
 ■ ソイルターコート
 ■ スーパーバインダー
 (長期持続型 防塵・凍結防止剤)
 ■ スポーツバインダー

- サッカー場・
ラグビー場 ■ ロングパイル人工芝
 ■ スポーツターフ
 ■ ハイブリッド芝(AIR FIBR)
 ■ クレイ系舗装
 ■ ライン用塗料

- フットサル場 ■ 各種人工芝

- 野球場 ■ ロングパイル人工芝
 ■ クレイ系舗装
 ■ フィールドクッション
 ■ ソイルターコート
 ■ スーパーバインダー
 (長期持続型 防塵・凍結防止剤)
 ■ スポーツバインダー
 ■ アンツーカー・ネオH
 ■ アンツーカーHC

- テニスコート ■ 砂入り人工芝
 ■ オールウェザーSE
 ■ ネオグリーン
 ■ アンツーカー・ネオH
 ■ クレイ系舗装
 ■ ソイルターコート
 ■ スーパーバインダー
 (長期持続型 防塵・凍結防止剤)
 ■ スポーツバインダー

- 多目的グラウンド ■ ロングパイル人工芝
 ■ 砂入り人工芝
 ■ クレイ系舗装
 ■ ネオグリーン
 ■ ソイルターコート(クレイ系グラウンド)
 ■ スーパーバインダー
 (長期持続型 防塵・凍結防止剤)
 ■ スポーツバインダー

- 芝生舗装 ■ リョッカターフ(ノシバ・ティフトン)
 ■ サンドウィッチシート芝(寒地型)
 ■ ハイブリッド芝(AIR FIBR)
 ■ グリーンフィルC(有機系植物生育促進剤)

- ジョギングコース・
遊歩道 ■ オールウェザーS
 ■ オールウェザーSR
 ■ オールウェザーSC

- フェンス・防球ネット ■ 金網フェンス
 ■ 防球ネット(コンクリート柱・鋼管柱)

- 遊具 ■ 各種遊具
 ■ 遊具用衝撃吸収材

- その他 ■ フィールドクリーナー
 (フィールドリフレッシュ工法)
 ■ フィールドライン
 (人工芝・天然芝用ライン塗料)
 ■ フィールドドレーン(U字溝・安全蓋)
 ■ ターフダストストッパー
 ■ インパクトサンド
 ■ チャンピオンサンド
 ■ ソイルミックス
 ■ ソイルター工法(人工芝下地地盤改良)
 ■ オールウェザーウォッシャー工法

オールウェザー S

多重弾性構造ポリウレタン舗装材



オールウェザーSは、「多重弾性構造」を採用!!

2種類以上の異なった硬度の弾性体を積み重ねて、競技者の着地の際に生じる衝撃を多重に受けとめ緩衝すると共に、競技者に無理をかけないで加速するための反作用として現れる反発エネルギーを効率良く生かし、安全性とスピードを両立させたウレタン舗装材です。

■アスファルトおよびセメントコンクリートのいずれの基盤上でも、同一弾性性能を持つ舗装が可能です。

■3層構造のため、各層ごとに散水試験や不陸の修正を行うので、水が溜まりにくい競技場にするができます。

■硬度の異なるウレタン樹脂材を組み合わせることにより、競技者の求める弾力性にする事が可能です。



■第1種公認



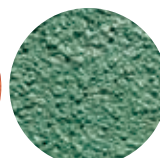
ウレタン切削機

Color

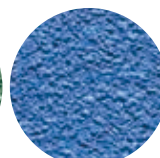
サーフェイス
標準色



レッド



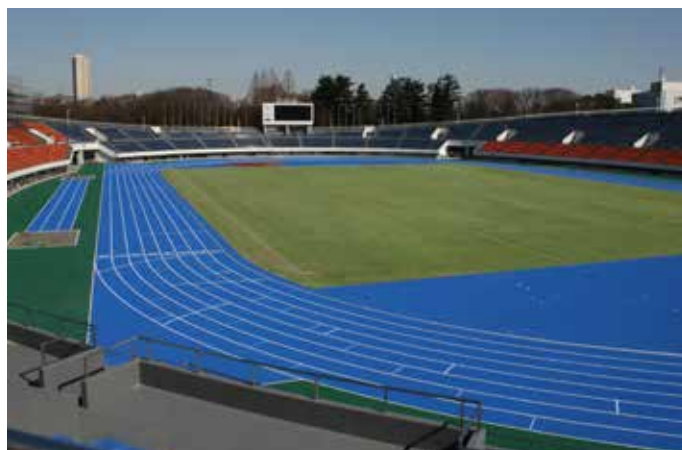
グリーン



ブルー



■第2種公認



■第2種公認



■第2種公認



■第3種公認



■第3種公認



■第3種公認



■第3種公認



■第3種公認



■第3種公認

ゴムチップ・ウレタン複合弾性舗装材



弾力層と表層の組合せ+αが、競技者の動きに合わせた動的特性を生み出します。弾力層は特殊な形状と粒度のゴムチップを使用し、強力なウレタンで結合します。この時、ゴムチップ層に30%の空隙を確保することで、空気バネが形成され、ソフトな弾力性を可能にしています。表層は丈夫なウレタン耐久弾性層。これらが一体となって、走りやすい弾力性能が生まれます。



■第3種公認



■トラック走路(多目的グラウンド)



■第4種L公認



■大学陸上競技場



■トラック走路(大学)



■助走路(大学)

カラーチップ弾性舗装材



- カラーチップとウレタンバインダーで構成される透水性弾性舗装です。
- 意匠耐久性を必要とする場所に適しています。
- 適度な空隙がある弾性舗装なので、多目的グラウンドやジョギング走路などに適しています。
- カラーチップを使用しているので、摩耗しても外観がほとんど変わりません。
- 表面に環境対応型水系高反射性トップコートを吹付け、太陽熱を反射して熱吸収を減らし、舗装面の温度上昇を抑え、使用者を熱中症から守ります。



■ プールサイド



■ 園 路



■ ジョギングコース



■ 競技場周囲

アクリル樹脂舗装材



アクリル系樹脂を主成分とした全天候型舗装材です。仕上りは美しく丈夫で、ローコストで造れる画期的サーフェスです。



■ テニスコート(青)



■ テニスコート(青)



■ バスケットボールコート(青・緑)



■ テニスコート(緑)



■ 3×3コート(緑)



■ テニスコート(青・緑)



■ テニスコート(青)

オールウェザーターフ

ロングパイル人工芝



サッカーや野球に適した限りなく天然芝に近いフィーリング
 ロングパイル人工芝(芝丈50~70mm)に、目砂+細粒ゴムチップを積層充填する構造で、今までの人工芝にはなかった衝撃吸収性と最適なボールバウンド性を可能にした工法です。
 安全性を確保しプレイヤーの体力や技量に応じて果敢なプレーにチャレンジできる性能を備えています。



■東北楽天ゴールデンイーグルス

■利府町中央公園



■東北楽天ゴールデンイーグルス泉球場



■野球場



■国体会場



■多目的運動場



■サッカー場



■多目的運動場

オールウェザーターフ

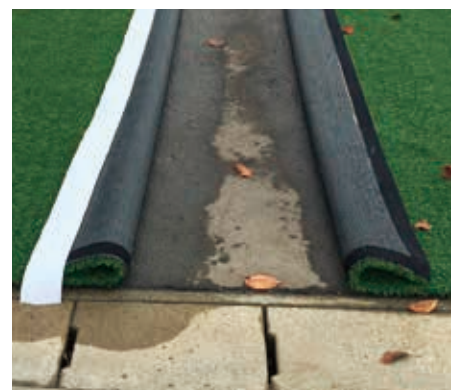
ミドルパイル人工芝



■保育園庭



■保育園庭



■Easy ジョイント

All Weather Turf

砂入り人工芝



オールウェザーターフは、人工芝と特殊調整した目砂の組み合わせによる、人に優しい快適なプレー環境を実現したテニスコート用人工芝です。

オールウェザーターフSEは、従来の砂入り人工芝を、NYモノフィラメントパイル(捲縮)採用で高密度の耐久性仕様に改良したため、人工芝のパイル密度が2倍になりました。



全面透水仕様



■高校総体会場



■大学グラウンド



■市営テニスコート



■市営テニスコート



■県立テニスコート



■国体会場



■高校テニスコート



■市営テニスコート



■屋内多目的グラウンド



■サッカー場（Jリーグチーム練習場）



■サッカー場（Jリーグチーム練習場）



■多目的グラウンド（校庭）



■サッカー場



■サッカー場



■陸上競技場（インフィールド）



■サッカー場



■ラグビー場



■多目的グラウンド（保育園庭）



■屋内多目的運動場



■アメリカンフットボール場



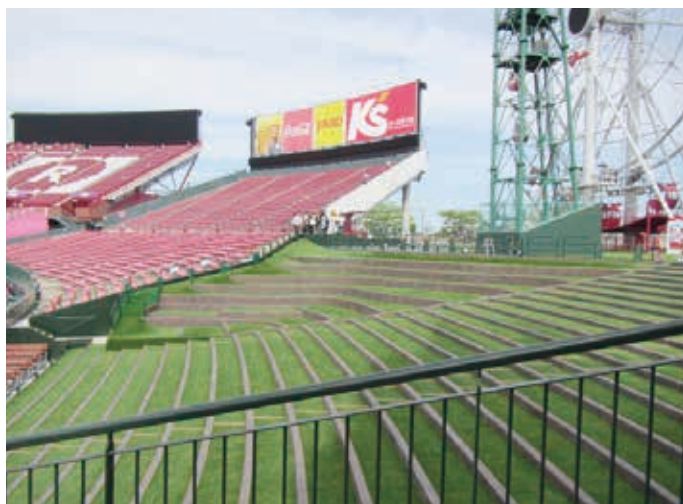
■陸上競技場（インフィールド）



■ホッケー場(全日本選手権大会会場)



■テニスコート



■東北楽天ゴールデンイーグルス(観覧席)



■ソサイチ・フットサルコート



■ソリゲレンデ



■ホッケー場



■屋内多目的運動場



■ドッグラン



■学校ゴルフ練習場



■個人宅庭



土を活かしたもっとも歴史の長い舗装材で、良質の土を選び、それをうまく活用することが最大のポイントです。



■アンツーカ・ネオH



■改良土(インパクトサンド)



■黒土混合土



■真砂土



■アンツーカ(ソイルミックス)



■緑色スクリーニング



■改良土(チャンピオンサンド)



■改良土(ソイルミックス)



観る芝から使う芝へ。

理想のスポーツターフを実現します。

高温多湿で寒暖差の大きい日本では、年中常緑の芝を維持するために、品種の選別と生育・維持管理が重要になります。スポーツターフは、その地域の気候風土と使用目的に合った品種を厳選したものです。



■グリーンフィルC
有機物系植物成長促進肥料



■釜石鵜住居復興スタジアム(エアファイバー、サンドウィッチシート芝)



■リョッカターフ(ティフトン)



■根浜海岸多目的広場(サンドウィッチシート芝)



■リョッカターフ(ノシバ)



■スポーツターフ(ティフトン419)



■H=45m



■H=25m



■H=29m PCカラーポール



■H=14.9m PCカラーポール



■H=14.9m 鋼管柱



■H=25m 鋼管柱



■天井ネット



■フェンス



■ラダー



■コンビネーション



■コンビネーション



■コンビネーション



■コンビネーション



■ターザンロープ



■ブランコ



■ふわふわドーム



■すべり台



■人工芝築山



■鉄棒



■はんと棒



■コンビネーション



■コンビネーション



■鉄棒



■フィールドクッション



■フィールドクッション(スプレータイプ)



■フィールドクッション(人工芝タイプ)



■ゴムチップウレタン(熱交換塗料)



■スポーツコート



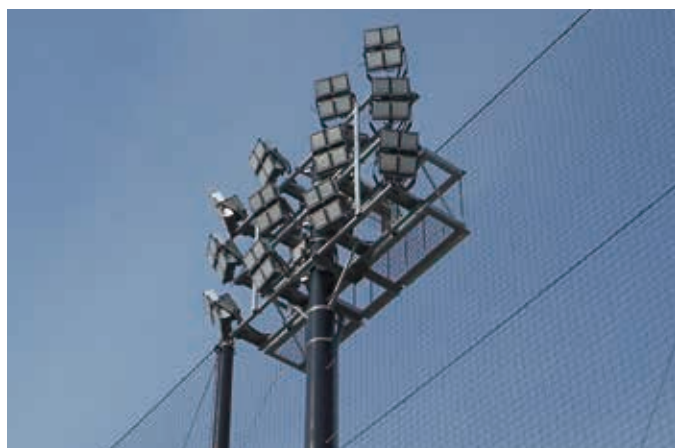
■野球場タッグアウト



■競馬場パドック



■競馬場パドック



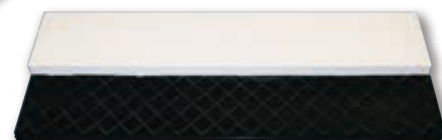
■国産LED照明



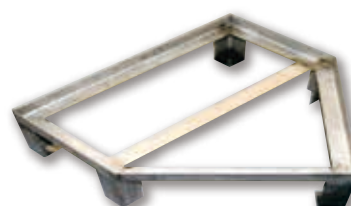
■ターフダストロッパー



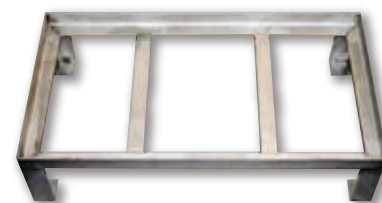
■ホームベース



■ピッチャープレート



■ホームベース受金具



■ピッチャープレート受金具



■スコアボード(屋外)



■スコアボード(屋内)



■フローリング改修



■フィールドライン





■スポーツバインダー土壌安定剤

■インパクトサンド・プロ
高透水性粒度調整クレイ舗装材

工法

Construction method

AIR FIBR エアファイバー

スポーツターフの耐久性、衝撃吸収性と管理のしやすさは互換性がないものですが、ハイブリッドシステムのAir Fibrはマイクロファイバーとコルク、砂の組合せにより年間を通じて高品質なピッチを確保し、他のハイブリッドシステムよりクッション性に優れます、また、管理面においては散水量の半減が可能です。

エアファイバー 試験舗装4ヶ月後スクラムテスト結果



■エアファイバー



■サンド舗装



■3Dフィールドレベル工法

フィールドクリーナー工法

フィールドクリーナー工法とは現地の既設土を最大限に再利用し、日本フィールドシステムのフィールドにおける長年の技術と経験を基に、最新の技術を織り込んで体系化し、多様な物性の現地土を均質で最適な物性に変え、理想的なフィールドを提供するリサイクル工法です。



■自走式重機



■除根状況

オールウェザーウォッシャー工法 (ウレタン洗浄)

陸上競技場、ジョギング走路、学校グラウンドなどによく見られるウレタン舗装。鮮やかな仕上がりの舗装として知られていますが、年月が経つとともに舗装全体が黒ずんできます。オールウェザーウォッシャー工法で洗浄すれば、ウレタン舗装を建設当初のような綺麗な色に蘇らせることができます。スポーツ専門業者としての長年の経験と技術により、丁寧かつスピーディーに洗浄を行います。



人工芝下地地盤改良 ソイルター工法

土のグラウンドに、水溜りが目立ってきた!! でこぼこが、気になる!! 埃がたって、近隣からの苦情がでてきた!!土のグラウンドから、人工芝グラウンドに転換したいけど、コストが…
以上のような事柄を、土粒子を団粒化することで解決できる“自然型準全天候舗装システム”です!! 既存のグラウンド土を再利用して、人工芝舗装の下地に転換します。



セメント混合



ソイルター散布混合



人工芝下地完成



■施工事例

日本植生グループ

理想のフィールドづくりに貢献する



<https://www.n-f-s.co.jp/>

本 社

〒708-0876 岡山県津山市高尾573-1
TEL.0868-28-1801 / FAX.0868-28-8951

東北支店

〒020-0839 岩手県盛岡市津志田南3丁目8-8
TEL.019-681-2155 / FAX.019-639-0630
・秋田営業所

関東支店

〒120-0043 足立区千住宮元町13-13
TEL.03-5284-4670 / FAX.03-5284-4671

設計部

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷2-744-1
TEL.048-839-8427 / FAX.048-839-8430

関東業務部

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷2-744-1
TEL.048-839-8851 / FAX.048-839-8860

中部支店

〒465-0026 名古屋市名東区藤森2丁目18
TEL.052-774-2280 / FAX.052-774-2163

大阪営業所

〒573-1124 大阪府枚方市養父東町19-20
TEL.072-808-7600 / FAX.072-808-7615

中国支店

〒708-0876 岡山県津山市高尾573-1
TEL.0868-28-1801 / FAX.0868-28-8951
・岡山営業所